

長野の林業

平成29年11月10日発行
長野の林業編集委員会

No.334

もくじ



特集	プレミアムカラマツ初出荷	2
トピックス	オーストリア調査報告	4
	木育を支援します！	5
	高校生の林業体験実習	
	／かかり木処理対策、現場研修会開催	6
	ハナイグチサミットの開催	7
お知らせ	狩猟解禁・狩猟免許試験ほか	8
	おてんま傷害保険のご案内	9
県森連だより		10
長野県の木材市況		12



木曽官材市売協同組合の「日本美林まつり」記念市で挨拶する野村理事長(上段)

記念市に出品された「信州プレミアムカラマツ」(下段)

「信州プレミアムカラマツ」の初出荷

【中部森林管理局資源活用課】

十月二十五日、木曽郡上松町にある木曽官材市売協同組合の「日本美林まつり」の記念市において、「信州プレミアムカラマツ」の初出荷が行われました。

信州プレミアムカラマツは、長野県の特産樹種であり優れた性質を持つ信州産カラマツのブランド化を図るため民有林材・国有林材を合わせたブランドとして創設したものです。信州産カラマツは、高齢になるほど木材の性質が安定化し、ねじれにくい成熟材の多い大径材になる性質や、スギやヒノキと比べ強度が優れた性質を持っており、心材部分が餡色できれいな木目を持つことから無垢材の構造用建築材に使用されています。

また、林齢八十年生以上の資源量では、二二三万㎡と長野県が国内の四五%を占め、全国一の資源量を保有していることから、林齢八十年生以上の高齢級カラマツ人工林から出材された径級三〇cm以上の良質な大径材丸太にブランド名をつけることとし、本年五月二十五日、長野ビッグハットで開催された国際ウッドフェアの会場において、長野県知事、長野県森林組合連



「信州プレミアムカラマツ」の美しい木口

合会代表理事会長、長野県木材協同組合連合会理事長及び中部森林管理局長の四名が共同で、「信州プレミアムカラマツ」と発表したものです。

さて、記念市には、木曽五木をはじめ、信州プレミアムカラマツなど約七〇〇㎡が出品され、そのうち、信州プレミアムカラマツは、北信、中信及び南信地区の国有林から二十一本、約一六㎡、小海町の民有林から十二本、約六㎡、合計三十三本、約二二㎡が出品されました。

記念市では、木曽官材市売協同組合の野村理事長から主催者挨拶の後、新島中部森林管理局長、村上長野県議会議員、原木曾広域連合長の順で祝辞が述べられ、午後一時から入札が開始されました。会場には多くの報道関係者や製材業者等が詰めかけ、「信州プレミアムカラマツ」への関心の高さを裏付けるかたちとなりました。

「信州プレミアムカラマツ」の販売結果については、飯綱町の霊仙寺山国有林から出材された長級四m、径級三八cm、材積〇・五七八㎡の丸太が1立方メートル当たり二万八千六百円、塩尻市の賛川国有林から出材された長級五m、径級五二cm、材積一・三三二㎡の丸太が一立方メートル当たり三万八千円と、通常の二倍以上の高額で販売された丸太もありました。やや細めの径級三〇cm台が多かったこともあり、「信州プレミアムカラマツ」全体では、平均販



土場に並べられた「信州プレミアムカラマツ」



記念市で入札の様子

売単価が一立方メートル当たり二万六千六百二十円となりました。
 (注：価格は税抜き価格である)

購入された製材業者等の方々に用途を聞いたところ、大型木造建築の梁、桁などの横架材としての使用を考えている方、住宅の柱などの構造材への使用を考えている方、中には仏具に使用するという方もいました。

今後は、「信州プレミアムカラマツ」の安定供給体制を整備するとともに、そこから製材された製品についても、このブランド名を創設した四者が中心となって相互に連携し、製品のブランド化を通じたサプライチェーンの構築と

「信州プレミアムカラマツ」の販売結果

産地	長級	径級	本数	材積 ^{m³}	単価(円)	買受者	用途
霊仙寺山国有林 (飯綱町) 林齢105年	4.0	40	1	0.640	25,000	K社	建築材
	4.0	38	1	0.578	38,600	O社	仏具
	4.0	38	1	0.578	31,000	M社	建築材
	4.0	34	1	0.462	22,000	K社	建築材
	4.0	30	1	0.360	20,000	K社	建築材
	4.0	30	1	0.360	20,000	K社	建築材
小計			6	2.978	27,129		
奈良井国有林 (塩尻市) 林齢91年	5.0	48	1	1.152	29,000	K社	建築材
	5.0	42	1	0.882	28,000	A社	建築材
	5.0	40	2	1.600	25,000	K社	建築材
	5.0	36	3	1.944	20,000	K社	建築材
	4.0	52	1	1.082	25,000	K社	建築材
小計			8	6.660	24,630		
贄川国有林 (塩尻市) 林齢103年	5.0	42	1	0.882	32,000	K社	建築材
	5.0	44	1	0.968	32,000	K社	建築材
	5.0	38	1	0.722	28,000	N社	建築材
	5.0	36	1	0.648	22,000	K社	建築材
	5.0	52	1	1.352	38,000	A社	建築材
	5.0	44	1	0.968	26,000	A社	建築材
小計			6	5.540	30,725		
東俣国有林 (下諏訪町) 林齢104年	5.0	36	1	0.648	20,000	K社	建築材
小計			1	0.648	20,000		
民有林材 (小海町) 林齢84年	5.0	32	3	1.536	23,000	K社	建築材
	5.0	30~34	3	1.478	23,000	K社	建築材
	5.0	30~32	3	1.412	23,000	K社	建築材
	6.0	30	3	1.731	32,000	K社	建築材
小計			12	6.157	25,530		
合計			33	21.983	26,620		

もにカラマツ材のA材としての評価の向上などに取り組んでいきた
 いと考えております。

今回、木曽官材市売協同組合の記念市において、初めて「信州プレミアムカラマツ」を販売しましたが、今後は県内各地域に設置されている長野県森林組合連合会の木材センター、木曽官材市売協同組合、木曽森林管理署の土場などで随時販売していく予定です。是非、現地でご覧になって下さい。詳細については、各ホームページをご欄下さい。



林業・バイオマス立国 オーストリアにて

現地調査を実施しました

十月九日から十三日までの行程でオーストリアなどの林業・バイオマスの先進国と技術交流を図っている長野県海外林業技術等導入促進協議会（会長 植木達人 信州大学農学部教授）が調査団を結成し、植木会長を団長として、（一社）長野県林業コンサルタント協会の職員一名、県職員二名の計四名で現地調査等を実施してきました。

また、同一の日程でオシアツハ森林研修所において開催された「日本人向け森林技術者向け特別講座」に佐久地域振興局林務課から一名参加し、森林管理技術、木質バイオマス利用、造林技術などの技術の習得を図ってきました。

内容が多岐に渡るため、今回の紙面ですべてをご紹介することができませんので今回は調査の概況を中心に報告します。

調査団のスケジュール（主な内容）

10月9日	チロル州におけるゴヨウマツ専門の小規模製材工場視察
	ゴヨウマツパークの観光インフラ調査
	タワーヤードによる択伐現場調査
10月10日	ランデック郡森林監査事務所聞き取り
10月11日	農業共同体による森林の利用について聞き取り
	カウナーグラート自然公園における取組の聞き取り
	エッツ谷ウムハウゼン村にある生態工学的な溪流保全工策現場、難易度の高かった林道開設現場の視察
	ホームセンターによるバイオマス燃料等の取扱状況調査
10月12日	チロル州森林連合聞き取り
	ホームセンターによる木材等の取扱状況調査
10月13日	農林環境水資源管理省及びオーストリア連邦森林・自然災害・景観研究研修センターと県との今後の連携について意見交換



高性能林業機械を用いた択伐現場での聞き取り



関係者との意見交換後の記念撮影

【県産材利用推進室】

なお、詳細を取りまとめた報告書は後日作成し、県のホームページ等でご紹介する予定です。

今回の渡欧の目的は、大きく分けて二つの柱で構成されており、一つ目として、平成二十五年から県と共に覚書を締結し、積極的に技術交流を進めてきた信州大学農学部が中心となり、オーストリアの林業について取りまとめた書籍を作成する計画があり、必要な情報を取得するための現地調査として、主にオーストリア西部における林業、森林管理の手法、林道開設の現場視察、ホームセンター等での木材利用の現地調査等を実施しました。

二つ目としては、県がオーストリア政府と締結している覚書が来年度で期限を迎えるため、今後の連携の方向性について政府関係者と意見交換を行いました。

オーストリアとの今後の連携については、これまでの交流成果を総括するとともに、これまで継続的に取組んできた人材育成やバイオマスの利用といった観点はもとより新たな視点による連携も視野に入れて検討を進めていきます。



木育を支援します

一般財団法人日本森林林業振興会長野支部では、森林づくりに係る事業を自ら行うとともに、これらの事業及び活動等に対して協力・支援を行い、もって、地球温暖化防止や、水源の保全、環境教育などの面で森林づくりに資することを目的とした公益事業に取り組んでいます。

具体的には、自然休養林(戸隠)の歩道修理用資材の提供、森林ボランティアの支援、カラマツストープの普及などを行ってきました。

一方、これまでのカラマツストープの普及が一定の成果を上げたことから、今年からは「木育」に視点を置いて、幼児が木の温もりや暖かさに触れてもらうことにより、豊かな感性を養い、想像力・共感性・主体性を高めていただく活動として、幼稚園・保育園を対象に長野県産材(国産材)を用いた木製玩具(板積み木1000ピース)を寄贈することとしました。

木製玩具の寄贈については、県内の保育園等の数が多いことから地域を決めて順次公募することとして、今年度は小諸市、佐久市、東御市、南佐久郡、小県郡のエリアの幼稚園・保育園を対象に公募することとしています。公募要領は下記のホームページ等をご覧ください。



一般財団法人日本森林林業振興会長野支部アドレス
<http://www.center-green.or.jp/nagano/index.htm>

木育支援（寄贈）について

一般財団法人日本森林林業振興会長野支部では、公益事業の拡大を図り、県産材の需要の拡大と環境教育の支援を目的として「木育」に取り組むこととしています。

幼児に木の温もりや暖かさに触れてもらうことにより、豊かな感性を養い、想像力・共感性・主体性を高めていただくことを目的として、幼稚園・保育園を対象に長野県産材の木製玩具を寄贈するもので下記の要領で公募致します。

記

- 1 木製玩具……板積み木(カラ木)1000ピース、長野県産材ヒノキ
- 2 数量……1を1セットとして、10セット程度
- 3 公募対象……長野県内の幼稚園・保育園が多数あることから今年度は小諸市、佐久市、東御市、南佐久郡、小県郡の幼稚園・保育園を対象に公募します。
- 4 応募期限……平成29年12月5日(火)必着
- 5 応募要領……別紙により、企画書を提出して頂きます。
- 6 寄贈先の決定……応募数が多い場合は「選定委員会」において決定します。
- 7 寄贈時期……平成30年1月頃
- 8 企画書の提出先……〒380-0921

長野市大字稲葉2413-3

一般財団法人日本森林林業振興会長野支部

担当者：総務部長 有井寿美男

TEL 026-226-0915

FAX 026-226-9276

別紙

木育支援に係る企画書

一般財団法人日本森林林業振興会長野支部長 殿

幼稚園・保育園名

代表者名

印

住所 〒

TEL

1 幼稚園・保育園の規模、特色

2 木育への思い

(注) 上記項目について任意様式に簡潔に記載してください。
 なお、本企画書をもとに選定委員会において審査し、寄贈先を決定します。



下高井農林高校の 林業研修への取組み

下高井農林高校では毎年、学校とNPO法人「北信州の森林と家をつなぐ会」が協力して、全学年を対象に林業研修を実施しています。

一年生は森林・林業への関心を持たせるため、二年生はコース選択を促すため、そして三年生は総合的な就業体験をするために、実地研修を行い、地域で活躍できる人材育成を図っています。

本年、一年生全員を対象に、地元の間伐の現場、土場、製材工場を見学しました。

二年生はグリーンデザイン科の生徒を対象に、流通を学ぶため、中国に木材を輸出する直江津港の木材集積場、長野市飯綱のお山の発電所、北信木材センターを見学、そして、三年生は森林活用コースの生徒を対象にハーベスタやスイングヤーダ等高性能林業機械の操作、チェーンソーを使った伐木造材研修、ICT活用研修を実施しました。

これらの取組は、高校生の林業等への認識を深め、林業後継者を増やすことを目的としており、林業関係の就職や進学など、その成果は着実に表れ始めています。

【北信地域振興局】



2年生による直江津港の見学



3年生による高性能林業機械研修

木曽で「かかり木処理対策」

現場研修会を開催

林業労働災害の死傷災害で最も多いのが木材伐出作業、中でも「かかり木」処理で多くの事故が発生しています。

そこで、去る九月十五日、木曽町日義の民有林で、松本労働基準監督署と林業・木材製造業労働災害防止協会長野県支部が主催した伐倒作業における労働災害防止研修会「かかり木処理対策」が実施されました。こうした研修は、松本労基署管内では初の試みで、木曽・松本地方の十四事業所から約六十人が集まりました。

このうち、四事業体のインストラクターがそれぞれ意図的にかかり木状態を作り、準備された複数の器材から適切な器材を使ってかかり木処理を行い、講師から作業手順の確認、講評を受けながら研修が進められました。

講師は、現場での指さし呼称の徹底を呼び掛けたほか松本労基署の副島拓也主任監督官は「林業の災害は重傷や死亡につながるため、作業を見つめなおす良い機会になったと思う。基本に忠実な作業をお願いしたい」と話していました。

【林業労働災害防止協会長野県支部】





第二回ハナイグチサミットの開催

ハナイグチは「リコボウ」「ジコボウ」とも呼ばれるカラマツ林特有の菌根性きのこ(樹木の根と結びつき共生して生育するキノコ)です。林業総合センターではハナイグチの林地増殖技術(除伐・胞子散布等)を普及するために、県下六箇所で開催地適応試験を実施しています。この度、増殖技術の普及促進を目的に、本県同様カラマツ林の多い北海道・山梨県から研究者を招き、十月二十六日・二十七日の二日間、第二回ハナイグチサミット(主催…林業総合センター、共催…長野県特用林産振興会)を開催しました。二十六日は現地適応化試験地の一つ辰野町試験地で現地検討会を、二十七日は林業総合センターにおいて講演会・パネルディスカッションを行いました。

現地検討会では試験概要の説明の後、参加者が自由に試験地



辰野町試験地現地検討会



ハナイグチ

を見て回りました。最後は、この日収穫したハナイグチを用いて林業総合センター職員が胞子散布の実演をしました。

講演会では三名の講演がありました。初めに北海道大学農学部玉井裕准教授より、ハナイグチをはじめとしたカラマツ林のきのこについて講演いただきました。ハナイグチは黄色っぽいものから茶色っぽいものまであり、学名が違うことが分かってきたとの興味深い話でした。次に、信州大学農学部の山田明義准教授よりハナイグチやマツタケ等菌根性きのこの増殖技術について講演いただきました。菌と植物(樹木)との共生の仕組みを考えて研究することが重要との話がありました。最後に林業総合センター特産部の片桐一弘主任研究員が、ハナイグチは発生時期における多量の降水の影響により、発生量が減少することについて紹介しました。

講演会の後、演者に山梨県森林総合研究所の柴田尚特任研究員と、北海道立林産試験場の宜寿次盛生氏を加えた五名によるパネルディスカッションを行いました。この中で柴田氏から「カラマツは湿った場所は良くないので、ハナイグチも水があまり好きではないのではないか」と示唆に富んだ話がありました。ハナイグチやその他の菌根性きのこの増殖には、共生相手である樹木について知ることが重要であることを認識する良い機会となりました。



玉井裕氏講演風景

【長野県林業総合センター特産部】

十一月十五日から狩猟が解禁になります

1 狩猟解禁日

平成二十九年十一月十五日(水)

(銃猟については、暦による日の出時刻をもって解禁)

2 狩猟期間

平成二十九年十一月十五日から平成三十年二月十五日まで。

ただし、ニホンジカとイノシシのわな猟に限り三月十五日まで期間を延長します。

3 狩猟場所

県内全域の一般猟区

(鳥獣保護区、休猟区等に指定されていない狩猟可能の場所全て)

4 くくりわなの直径規制解除

ニホンジカとイノシシの捕獲を促進するため、

十二cm以下に規制されているくくりわなの直径(短径)が次の期間に限り規制解除されます。

※規制解除期間

平成二十九年十二月十五日から

平成三十年三月十五日まで

5 ニホンジカ捕獲制限数

以下の表のとおりとします。

6 事故防止について

長野県では、狩猟者に対し、法令及びマナーの遵守や狩猟事故防止の啓発を行っています。より一層の安全確保のため、森林に入る際には事故防止対策として、蛍光色などの目立つ色の服の着用をお願いします。

ニホンジカの地域個体群別捕獲自粛状況

地域	関東山地 地域個体群	八ヶ岳 地域個体群	南アルプス 地域個体群	その他の 地域
1日の 捕獲 頭数	オス 1頭まで(わなに限り制限なし) メス 制限なし ※メスの捕獲促進のため			オス制限なし メス制限なし

狩猟免許の種類

免許の種類	使用できる猟具	受験可能年齢 (受験日当日)
網猟免許	網を使用した狩猟	満18歳以上
わな猟免許	わなを使用した 狩猟	満18歳以上
第一種 銃猟免許	装薬銃を使用した 狩猟	満20歳以上
第二種 銃猟免許	空気銃を使用した 狩猟	満20歳以上

狩猟免許試験日程

区分	年月日	会場
第4回	平成30年 2月17日(土)	佐久合同庁舎 飯田合同庁舎 松本合同庁舎 長野合同庁舎

初心者狩猟免許試験講習会日程

区分	年月日	会場
第4回 試験 受験者 対象	平成30年 2月8日(木)	佐久合同庁舎
		飯田合同庁舎
	平成30年 2月10日(土)	松本合同庁舎
		長野合同庁舎

第4回 狩猟免許試験・初心者 狩猟免許試験講習会のお知らせ

本年度最終となる第4回目の狩猟免許試験を実施します。

また、試験内容に即した初心者狩猟免許試験講習会を開催します。

長野県内に居住し、狩猟免許を取得したいとお考えの方や、種別の異なる狩猟免許を取得したい方は、ぜひ受験してください。

狩猟免許は趣味としての楽しみのほか、有害鳥獣の捕獲等、地域に貢献する有意義な資格です。

受験・受講を希望される方は、居住地を管轄する地域振興局林務課へお申込みください。

【鳥獣対策・ジビエ振興室】

○試験日程

平成三十年二月十七日(土) (会場は左の日程表を参照)

○講習会日程

会場により日程が異なります (左の日程表を参照)

○試験・講習会受付期間

平成三十年一月十五日(月)～一月二十六日(金)まで



長野県森林組合連合会からのお知らせ

生産森林組合・集落等の作業従事中 傷害補償制度

おてんま傷害保険のご案内

- この傷害保険は、生産森林組合員および地域住民の方で組合・集落等の責任者の指示により作業を行っている間（集合から解散までの間）にケガをされたときに保険金をお支払いします。
- 組合・集落等の単位でご加入いただけます。
- 保険の補償を受けられる日は加入日から1年間のうち、特定した日です。

●<保険料例> 年間出役7日以内コース（5名以上19名以下）

型	死亡・後遺障害保険金額	入院保険金日額	通院保険日金額	1名あたり年間保険料
A-1 型	64万円	1,000円	500円	600円
B-1 型	60万円	1,200円	800円	800円
C-1 型	98万円	1,800円	1,000円	1,100円
D-1 型	198万円	3,600円	2,000円	2,200円
E-1 型	294万円	5,400円	3,000円	3,300円
F-1 型	407万円	7,000円	4,000円	4,400円

このご案内は、おてんま傷害保険の概要を説明したものですので詳細およびご不明な点については下記にお問い合わせください。

<取扱代理店> 株式会社 モリレン長野

長野県長野市中御所岡田町 30-16 TEL 026 (267) 6636 FAX 026 (226) 2225

<引受保険会社> 共栄火災海上保険株式会社 甲信越支店 長野支社

長野県長野市南県町693-4 TEL 026 (234) 2161
ホームページ <http://www.kyoeikasai.co.jp>

承認番号 B1722820A0961-20170816

長野森林組合 お歳暮のご案内

鬼無里の食品工場で製造した、地元・国産原料を使用し、合成化学調味料など不使用の安全・安心な詰合せはいかがですか。

◆お問合せ

長野森林組合 鬼無里事業所

〒381-4301 長野市鬼無里2552番地

TEL: 026-256-2233

FAX: 026-256-2234



ご飯大好きセット
(他にも各種ございます)

*直送やのし対応も可能ですので、
お気軽にお問合せ下さい。



12月の市売りのご案内

本部事務所(製品)	荻原事務所(原木)	坂下事務所(原木)	国有林土場等活用委託販売市売日
納市 12月16日(土)	納市 12月19日(火)	納市 12月14日(木)	納市 12月5日(火)
			入札物件紹介・入札結果はホームページに掲載 ※本市売は、これまでの木曾地区国有林の公売に代わるものです。

※入札参加資格・入札条件等詳細については下記へお問い合わせください。



木曾官材市売協同組合

ホームページアドレス <http://www.kisokan.com>

荻原事務所：長野県木曾郡上松町荻原字中島1431-1 ☎0264-52-2483(代) FAX0264-52-4885
 やぶ原土場：長野県木曾郡木相村荻原844-1 ☎0264-24-0085(代) FAX0264-24-0086
 坂下事務所：岐阜県中津川市坂下133-1 ☎0573-75-3178(代) FAX0573-75-3172

理事長 野村 弘

本部事務所：長野県木曾郡上松町正島町2-45

☎0264-52-2480 FAX0264-52-2324



林業に従事する職員の 連携強化と技術の向上へ

長野県林業職員協会県大会

平成29年11月1日(水)・2日(木)、長野県林業職員協会県大会が開催されました。

1日目は、オリンピッククススポーツパーク隣接の森林(野沢温泉村)にて、林業技術競技会が開催されました。開会式では、県職協 青木春美会長と県森連 滝澤栄智専務理事より主催者挨拶、野沢温泉村副村長 萩原正敏様、北信州森林組合長 中山稿一様より来賓の挨拶をいただき、技術競技会がスタートしました。



野沢温泉村副村長 萩原正敏様による来賓挨拶

競技は7種目(林分面積、林分材積、胸高直径、単木材積、樹高架線距離の目測、作業道距離)について機器を用いずに計測を行うもので、参加者らは体や勘を使い工夫を凝らしながら答を求めていました。



この林分の面積は?材積は?



この立木の単木材積は?

2日目は栄村森宮野原駅前複合施設 震災復興記念館絆・栄村森林組合、栄村森林組合チップ加工



栄村森宮野原駅前複合施設 震災復興記念館絆の視察研修



栄村森林組合チップ加工施設の視察研修

施設(栄村)の視察研修が行われました。栄村森林組合参事 久保田道一様より栄村森林組合の概要、県産材使用LVLで建造した当施設の詳細、地域の木質資源の状況、木質チップ利用や生産の状況等丁寧に説明していただきました。

参加者からは熱心な質問が行われ充実した視察研修となりました。

第8回長野県

森林組合交流会開催

10月3日(月)、ホテル木曾路(南木曾町)にて、第8回長野県森林組合交流会(主催:長県森林組合長会)が開催されました。

初めに、主催者挨拶を県森林組合長会長 林和弘様、当番組合挨拶を南木曾町森林組合長 藤原和年様、開催町歓迎の挨拶を南木曾町長 向井裕明様よりいただきました。



南木曾町長 向井裕明様による開催町歓迎の挨拶

引き続き全体会議に移り、各森林組合からの意見等について、県



内森林組合系統の信頼回復に向けた行動宣言に係る事業の実施計画について、災害要請活動報告について等活発な話し合いが行われました。



北信州森林組合業務課長 堀澤正彦様による講演

全体会議後は、北信州森林組合業務課長 堀澤正彦様より、『林業の成長産業化に向けて』と題してICTで施業集約化や生産管理を効率化することについて講演を行っていただきました。

最後に、次回開催組合である佐久森林組合総務課長 大池真理子様より挨拶が行われ閉会となりました。

翌4日はヤマイチ小椋ロクロ工芸所及び南木曾町歴史資料館、脇本陣奥谷への現地視察研修会が行われました。



ヤマイチ小椋ロクロ工芸所への現地視察



南木曾町歴史資料館、脇本陣奥谷への現地視察

平成29年度 JForest 全国森林組合代表者大会開催

10月30日(月)、砂防会館(東京都)にて、平成29年度 JForest 全国森林組合代表者大会(主催：全

国森林組合連合会)が開催されました。

今回の代表者大会は、「森林吸収源対策のための安定財源確保に向けて」「森林環境税」の実現を期す」を掲げて、全国各地から森林組合関係者750名近くが参加しました。

主催者挨拶を全国森林組合連合会長 佐藤重芳様、来賓挨拶を農林水産大臣 齋藤健様より頂きました。



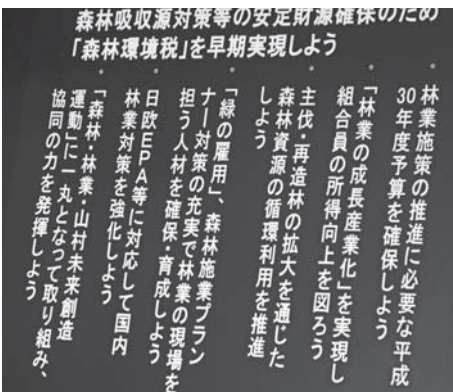
全国森林組合連合会長 佐藤重芳様による主催者挨拶

次に、表彰が行われ、長野県からは森林組合役員等 16名が受賞しました。続いて、意見表明と



農林水産大臣 齋藤健様による来賓挨拶

して(1)森林吸収源対策の確実な推進のための「森林環境税」の早期実現について、(2)「林業の成長産業化」に向けた効率的・安定的木材供給の取組について発表され、大会決議、「森林・林業の再生に向けた共同行動宣言2017」についての報告が行われ閉会となりました。



大会決議の要旨

長野県の木材市況

平成二十九年十一月十日発行 長野の林業通巻三三三三号

発行長野の林業編集委員会
事務局 長野市岡田町長野県林業センター内
(一社)長野県林業普及協会
(一社)長野県林業センター

電話〇二六(二二七)五〇一五 Eメール Nagarin-center1@qa3.so-net.ne.jp
電話〇二六(二二六)五六二〇 Eメール rintukyoo@giga.ocn.ne.jp

第997回 市売市況表

(平成29年10月25日実施)

長野県森林組合連合会 伊那木材センター
TEL0265-72-2684 Fax 0265-76-8759
〇 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備考
ひのき	3.0	直	14~16	12,000	8,000	△	直造材でお願いします。
		直	18~22	15,000	14,000	△	柱材価格横ばい。
		直	24上	15,000	10,000	△	
のき	2.0	直	36上	17,000	6,000	-	良材に限る。
		直	14~16	13,600	8,000	〇	
き	4.0	直	18~22	17,000	13,000	〇	元玉、良材に引き合いあり。
		直	24~36	14,000	12,000	〇	
		元	30上	25,000	20,000	〇	
すぎ	4.0	直	30~38	14,000	10,000	-	直造材でお願いします。
		直	22~28	13,000	9,500	-	並材価格横ばい。
しらべ	4.0	直	20上	11,000	8,000	-	
さくら	3.0	直	20	27,100		〇	
ほお	4.0	直	28上	23,000		〇	
くろみ	4.0	直	24上	22,600		〇	良材に高値。
なら	4.0	直	18上	13,000	8,500	〇	応札活発。
あすな	4.0	直	26上	11,000	8,500	〇	
くり	3.0	直	26上	21,500	8,000	〇	
		直	18~20	25,300	8,000	〇	
からまつ	4.0	直	18	13,000	10,000	〇	需要あり。積極的な出品よろしくお願ひします。
		直	20上	12,000	10,000	〇	
		直	14~16	8,000	4,000	〇	
		直	40上	15,000	12,000	〇	

出品量 1,669㎡ 販売量 1,669㎡ 落札率 100% 買い方 26社

今回の市売りは出品量が多く安定した市売りでした。からまつの太物、欠点が少ない材には高値がつきました。ひのき、杉は全体的に価格横ばいです。広葉樹に関しては価格上向き傾向です。次回、11月21日(火)には当センターの記念市を行います。太物、良材を伐採される方は是非出品をよろしくお願ひします。また、記念市に向け出品される方は、早めの出材を宜しくお願いします。詳しくは当センターにお問い合わせください。尚、出材には合法認定業者の登録をお願いするとともに、出材時にはその都度、合法認定番号及び伐採地と伐採箇所を詳しく記載した納品書の提出をお願いします。
(*安全のため荷下ろし、積み込みの際には車止めの使用をよろしくお願ひします。)

第999回 市況表

(平成29年10月23日実施)

長野県森林組合連合会 中信木材センター
Tel 0263-77-2347 Fax 77-2349
〇 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備考
すぎ	3.0	直	16~18	11,000	9,000	-	3.0m X 14~18cm柱取り引合いあります。20cm上は4.0m造材してください。
		直	30~48	14,000	10,000	-	
ひのき	3.0	直	20上	16,000	13,000	-	材不足していますが並材値段横ばい。
		直	20~28	18,000	14,000	-	
からまつ	4.0	込	6~13	12,000	8,000	-	材不足しています。
		直	14~18	11,000	10,000	-	細物5cm~13cm引合い強し。ご出品お願ひいたします。
		曲	20上	15,000	12,000	-	
あかまつ	4.0	込	18~24	8,000	6,000	-	伐期が近づいていきますので伐採予定がある場合はお問ひ合わせください。
		込	26上	15,000	6,500	-	
		直	20~46	18,000	13,000	-	
くり	2.0~5.0	込	16~50	30,000	15,000	-	
からまつ	2.4	込	38	49,000		〇	良材に高値、応札活発。
からまつ	3.8	込	30	99,000		〇	
からまつ	4.0	込	38~50	26,000	16,000	〇	

出品量 4,482㎡ 販売量 4,110㎡ 落札率 92% 買い方 40社

今回、広葉樹中心の市売りとなりました。広葉樹は全体的に量は少ないものの、高値がつきました。からまつ全般的に需要あります(小径木5cm~も)。ひきつぎご出品をお願いします。
尚、当連合会は合法材材に取り組んでおります。合法材材供給事業者の認定を取得し、出荷時には合法的に伐採された木材であることのコメントと合法材材認定番号が記載された納品書の提出をお願いします。
来る11月20日(月)は開設55周年・1000回記念市を盛大に開催する予定です。良材の集荷をしておりますのでより一層のご協力をお願いいたします。

第1030回 市売市況表

~開設59周年記念市~

(平成29年10月24日実施)

長野県森林組合連合会 北信木材センター
Tel 026-295-5546 Fax 026-295-5547

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	気配	備考
すぎ	3.0	直	16~18	13,000	9,000		柱材需要あり。直造材でお願いします。
		直	20上	13,500	10,000		直造材でお願いします。
		込	8~13	5,500	4,500		需要あり。出品願ひします。
		直	14~20	12,500	9,500		出品願ひします。
		直	22~28	14,000	11,000		出品願ひします。
のき	4.0	直	30上	18,000	11,000		直造材で出品願ひします。
		曲	14~18	6,000	4,000		
		曲	20上	11,000	8,000		
		直	9~13	9,500	6,000		細物直造材を心がけて下さい。
か	3.0	直	14~18	11,000	8,000		直造材でお願いします。
		込	6~13	11,000	6,000		需要あり。直造材を心がけて下さい。
		直	14~18	12,500	9,000		出品願ひします。
ら	4.0	直	20上	20,000	13,000		需要あり。積極的に出品願ひします。
		曲	14~18	6,000	5,000		
		曲	20上	13,000	12,000		
ま	6.0	直	26上	23,000	14,000		伐採前にご相談ください。
		直	16~18	16,000			
ひのき	4.0	直	20~28	18,000			
		直	30上	28,000			
		直	20上	16,000			
くろみ	2.0		62	220,000			
かえ	4.0		52	150,000			
ほお	5.0		50	150,000			
あすな	3.0		38	70,000		一本単価	

出品量 7,761㎡ 販売量 7,704㎡ 落札率 99.3% 買い方 59社

今回は開設59周年記念市ということで、大勢のお客様にご来場いただき、また高値も飛び交い、大変賑やかな市売りとなりました。これもひとえに出荷者の皆様のご協力のおかげです。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。
なお、市況としまして、すぎについては価格は横ばいでしたが、需要は増えてきております。からまつについては、引き合いが強く、前回にも増して高値が多く見られました。どちらも引き続き積極的な出品をお願いします。一方、広葉樹については、時期もよくなり、高値が多く見られました。今後も積極的な出品をお願いします。
開設59周年を迎え、職員一同さらなる努力をしておりますので、今後とも北信木材センターにご協力くださいようお願い申し上げます。
【お願ひ】合法認定事業者の登録をお願いするとともに、出荷時にはその都度必ず(合法認定番号及び「合法材材である」コメントを記載した内容の) 納品書の提出をお願いします。

第492回 木材共販市況表

(平成29年10月19日実施)

出品量 2,300㎡・買い方 17社・落札率 88.0% 飯伊森林組合木材共販所

樹種	長さ (m)	末口 (cm)	高値 (円)	平均値 (円)	平均石値 (円)	備考
ひのき	2.0	直	26~30	18,000	10,000	2,800
		直	14	9,000	8,000	2,240
		元直	16	13,000	11,000	3,080
		込	18~24	23,000	17,500	4,900
		込	26~28	20,000	16,500	4,620
		込	30上	32,000	23,000	6,440
のき	4.0	中込	16~22	15,000	13,000	3,640
		込	24~28	15,000	13,000	3,640
		込	30上	27,000	18,000	5,040
		元直	16~22	20,000	17,500	4,900
		元	24~28	32,500	25,500	7,140
		中直	30上	67,000	33,000	9,240
き	4.0	中直	12~14	9,000	8,000	2,240
		込	16~22	15,000	13,500	3,780
		込	24~28	15,000	13,500	3,780
すぎ	4.0	込	12下	360	300	一本売り
		込直	16~18	8,500	7,500	2,100
		込直	20~22	10,500	8,000	2,240
		込直	24~28	12,000	10,500	2,940
ぎ	3.0	30上	17,500	12,500	3,500	
		18~22	8,000	7,500	2,100	
		24~32	11,000	8,000	2,240	
からまつ	3.0	直	14~22	7,500	6,000	1,680
		込	12~14	5,500	5,000	1,400
		込	16	8,500	6,000	1,680
		込	18~28	12,800	9,000	2,520
		直	30上	12,800	9,500	2,660
		小直	14~30	5,000	3,500	980
くり	4.0	直	12下	360	270	一本売り
		直	20~28	24,000	20,000	5,600
あかまつ	4.0		22~52	13,200	10,000	2,800

出荷量横ばい。
ひのき、出荷量やや増加、良材に応じ集中。
すぎ、出荷量増えるが、価格は横ばい。あかまつ出荷少なく価格伸びず。
からまつ引き合いあり、価格はやや上昇。
出荷協力いただきありがとうございました。